

ハンディキャブをより

仲間

宮河様、有難うございました

去る1月16日、ハンディキャブ委員会の前委員長
宮河良一様みやがわがご逝去（享年82）されました。

心よりご冥福をお祈りいたします。

宮河様は、私がハンディキャブ活動を始めた時の先生でした。彼がハンディキャブ委員長に就任された時に、それまで不定期発行だった「ハンディキャブだより」を月1回発行することになりました。以来、宮河様のウォーキングコースに近い我が家の郵便受けには、彼からのご投稿文や赤ペンで添削されたグラが定期的に投函されるようになりました。いつも、その端正な筆遣いに感嘆し、こまやかなお気遣いに感謝してきました。

ぼらんていあ通信 No.404 で、宮河様が貨物船で横浜～ニューヨーク間を航海されていたことを知りました。今は天国から『青い空と海の境界線を眺め、地球は円いことを実感』されているかもしれませんね。

海原を往く君残せし航跡の

深さに悼む筆たどたどし 井上正昭

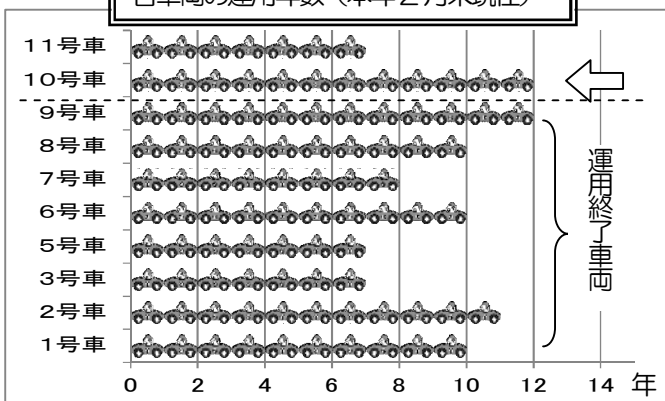
利用料金改定により 来2月、10号車を更新

既にご案内のように、本年4月より利用料金を改定（※）いたします。

※迎車回送料金の新設

この施策によるハンディキャブ事業の収支改善を基に、南区に配備している福祉車両（10号車）を来年（2018年）2月に更新いたします。

各車両の運用年数（本年2月末現在）



まだ間に合いますヨ！ 3月5日・12日「国交省認定運転者講習」受講者募集

知ってる？ハンディキャブって何？

これがハンディキャブです

ハンディキャブとは、歩行困難な方々の外出を支援する車です。通院・買物・行事への参加などに利用されています。車いすで乗れるように後部に乗降装置が設けられている当協会所有車と、ボランティアさんの自家用車で運行しています。

ボランティアさんを募集しています

ハンディキャブをフルに利用していただくために、運転ボランティアさん・介助ボランティアさんがたくさん必要です。簡単な研修を受けて、気軽にあなたもやってみませんか。ハンディキャブの運転は、「普通免許」でも出来ます。



ハンディキャブは私たちにとって、なくてはならない“足”で、安心して利用しています。（利用者さんの声）



喜んでもらえるのが、何より嬉しいです。（ボランティアさんの声）

探しています。運転ボランティアさん・介助ボランティアさん！！

相模原ボランティア協会は、住みよい街づくりを目指して活動しているボランティアの集まりです。36年の歴史があります。



特定非営利活動法人
相模原ボランティア協会

お問い合わせ

あじさい連絡所 042-759-7982

SAGAMIHARA

助けあう心 やさしい心 ありがとうの心 つなぎあう手

※このボランティア募集ビラ（A4版）の題字や基本構成などは、以前から当協会でも運用されてきたハンディキャブ紹介ビラより引用